寄付・物品お礼 期間:令和6年1月1日~4月30日(順不同)

ご厚意に深く感謝し、地域福祉向上のために 活用させて頂きます。記載の方以外にも匿名 にて多くの物品をご寄付いただきました。

ご支援ありがとうございました。

寄付金: 三栄製薬株式会社 様

他匿名希望者

物 品: JA信州諏訪女性部

原村ブロック・原村支所 様 牛山一様 篠原きよ様 島田 良子 様 時田 早紀 様

他匿名希望者



原村支所 様より

食料品/タオル/シーツ/清拭布/下着/マスク/ポータブルトイレ/湯たんぽ オムツ/リハビリパンツ/雑貨/色鉛筆/パステル/電子レンジ/フォローアップミルク

広げよう夢 省でよう福祉の心



私たちと一緒に働きませんか?あなたの力を待っています!

臨時職員 募集中!

①デイサービスセンター職員…若干名

②ホームヘルパー…若干名

お気軽に お問い合わせ ください!

詳しくは 原村社会福祉協議会 ☎0266-79-7228 担当/北原

ボランティア体験

社協だより No.68 令和6年6月発行

TEL 0266-79-7228 FAX 0266-79-7093

編集・発行: 社会福祉法人 原村社会福祉協議会 長野県諏訪郡原村6649-3 原村地域福祉センター内

サマーちゃれんじ2024 参加者募集!

都合のよい日に興味のあるボランティア活動を体験できます。 体験後の無理な勧誘はありません。

体験期間は7月20日(土)~9月2日(月)までの内、 原則3日間で、1日のみの参加が可能な活動もあります。

申込〆切 7月3日(水)

対象者 小学生5年生以上の方 性別・職業は問いません

参加費 500円(保険代含む)

活動先一覧▼





http://www.haramura-syakyou.or.jp/

社協だより

Mo.68 令和6年6月 原村社会福祉協議会



➡ 令和5年度 事業の報告

⇒おしらせ



- G Facebook

令和6年度が スタートしました!

原村社会福祉協議会



令和6年度のあいさつ 原村社会福祉協議会 会長 小林庄三郎

地域の皆様方には、日頃「原村社会福祉協議会」の 活動に、ご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げ ます。

まずは、正月に起きた能登地方の大きな地震によって被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。地域の皆様からは、温かいご支援ありがとうございました。引き続き義援金を受け付けておりますので、ご協力をお願い致します。

社協では、令和5年度に「音楽が人と地域をつなぐコミュニティコンサート」を八ヶ岳自然文化園で開き、出演者を含め150名が音楽を通して交流を深めました。原小学校では視覚障がい者との交流と点字体験、原中学校では講演会「聴覚障がい者の生活」の福祉教育を行いました。

本年4月から地域共生のための「重層的支援体制整備事業」がスタートしました。地域の皆様の支援に広い視点で対応できるよう、多機関と連携しながら進めて参ります。

誰でも集える場「おいでなして原宿」もお気軽にご利用ください。原村社協は、介護サービスを始め地域福祉の更なる増進に努めてまいります。 今年度もよろしくお願い致します。

令和6年6月

令和6年能登半島地震災害義援金

皆さまからお預かりした義援金が、令和6年5月時点で705,014円となりました。温かいご支援、ありがとうございました。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災地へお届けしました。



原村消費者の会 様



原村職員互助会 様



原中学校高空学級 様

この他、こひつじ幼稚園 様、 上里区 様、ボランティア祭 関連団体 様からも義援金を お寄せいただきました。 ありがとうございました。

令和6年度原村社会福祉協議会の事業 予算総額 117,085,000円

地域住民やボランティア、福祉、介護保険事業者、行政機関との連携を更に充実させ 「誰もが住み慣れた地域で、共に支え合い、安心して生活することができる福祉社会の実現」 に向けて住民一人ひとりの福祉課題に対応していきます。

介護保険事業



原材ディサービスセンター

身体機能の維持、向上 につとめ、楽しく交流 をし、安心して一日を 過ごしていただきます。



原材 ホームヘルプサービス

元気なヘルパーが訪問します。安心して暮らせること、笑顔になってもらうことが願いです。



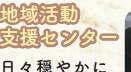
原村社協 居宅介護支援事業所

介護サービスをご利用 される皆様、ご家族が いつでも相談できる パートナーです。



福祉輸送サービス

公共交通で移動が困難な方(登録申請制) の安心・安全な移動の 支援を行います。



日々様やかに 過ごせるよう、 季節ごとの



イベントを大切にします。



災害時住民支え合いマップの更新



地域共生社会に向けての講演会の開催



ボランティア団体等の コーディネート



■福祉教育の推進 (学校・各地区公民館など)



一般介護予防事業 「運動サロンほっこり」

令和5年度 家族介護者支援対策事業

もう一度。考えてみよう 地域の支え合いって何だるう?

2月21日(水)、特定非営利活動法人 やじろべー理事長 中澤純一氏による講演と、グループ ワークの2部構成で開催。約35名が参加しました。



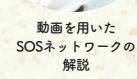


講演では、ケアとは「その人がその人ら しく生きるために助けること」とし、支 えるには自分事として捉えることが大 切、と話されました。

グループワークでは、事前に「高齢者の 見守り・SOSネットワーク」について学 んだ後、原村らしい地域の見守りについ て話し合いました。

参加者は、たとえ認知症になっても「その人自身」 を見守ることができる「やさしい原村」になってほ しい、と望んでいました。





意見交換の様子

地域の

支え合いって

何だろう?

2.218

地域福祉センター 多目的ホール 原村社会福祉協議会 地域福祉事業所 担当:小林 20266-79-7228



y=rokwo 料理教室



1月26日(金)中央公民館調理室にて開催。22名が参加しま した。講師は村保健福祉課健康づくり係 管理栄養士の 宮下紫乃香氏。

6グループに分かれて、カブの菜っ葉めし、カブとサバの ほっこり煮、塩こうじ鶏ハム、ほうれん草とにんじんの白 和え、さつまいものミルクようかんの5品を仲間と一緒に 調理しました。





令和5年度 地域福祉活動推進事業

人生あっぱれ」

取り組みを

第3回 活動発表&意見交換会 「子ども達のために 今、できること」

2月1日(木)地域福祉センター多目 的ホールにて開催。発表者と参加者、 スタッフ含め約40名が参加しました。 子ども達のために活動する5団体の 活動発表と、発表者と参加者を交え たテーマ別の意見交換会の2部構成 で行いました。



5団体の皆さん、 素晴らしい活動を ありがとう

ナビゲーター 林美代子氏 (種まきする八ヶ岳ママの会)



テーマー 遊ぶ

月1回、森のある場所で野外活動を 企画。原体験を通して未来へバトンを。 岩崎公彦 氏(八ヶ岳原村自然遊学校)



テーマ2 食べる

第1・2・3金曜日、17:00-19:00パ パゲーナラウンジにて子ども0円の 子ども食堂を始めた。

小倉佳美 氏(はらぺこさん)



テーマ3 学ぶ

5・6年生の算数のつまずきを解消す るために、週2回程度中央公民館で 活動。放課後の居場所の一端に。 樋川善史 氏(原村数学研究会)



テーマ4 つながる

原村版のUber Eatsを作って産後直 後など困っている人へ飲食店のお 弁当を届けたい。(現在、仕組み作り中) 石井多賀子氏(HARAいっぱいプロジェクト)



テーマ5 手伝う

2010年から夏の風物詩「星空の映画祭」 を復活。ちびっこ実行委員会が活躍し て、地域・大人・仕事とつながっている。 堀之内通子氏(星空の映画祭実行委員会)



令和5年度 重層的支援移行準備事業

第3回原村兰近助中4号パツ

किरोक्ष शक्क किरोक्ष 8000人のご近助の輪



3月8日(金)地域福祉センター多目的ホー ルにて、地域住民を対象に開催。約40名が 参加しました。

村からの事業概要の説明や、「身近なご近助」 について2団体、1グループのパネリストが 登壇し、身近な助け合いの大切さに理解を 深めました。





注)管理栄養士の指導の下、感染対策を講じた上で調理を行いました。

令和5年度 『おいでなしてボランティア祭』





3月16日(土)地域福祉センターにて開催。 大勢の方にご来場いただき、 ありがとうございました。





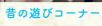
















地域活動支援センター 音楽レクリューション

地域の音楽愛好家を招き、茶話会を 含めた交流をしました。地活のメン バーに馴染みのある曲を生演奏で歌っ たり、ドラムサークル体験をしました。







ディサービスセンター

春らしい陽気の中、利用 者の皆さんとお花見を楽 しみました。

桜の木の下で



一般介護予防事業

運動サロツほっこり」 始息りました

理学療法士2名が1週ごと交替で、身体機能を維持 するプログラムを指導しています。

今年度から体操だけではなく、地域の方とつなが るレクリエーションも行っています。









地域包括支援センターの皆さんによる講座

4月23日には、3種類の機能評価を実施しました。 同じ項目を半年後にも測定することで、自身の身体機能 アップにつなげます。



立ち座りに かかる時間の